

■善阿弥 作庭師。75歳過ぎて相国寺の作庭で歴史に登場し、将軍足利義政に用いられ、集中的に仕事をした。
ぜんあみ
南禅寺トッポ・1386= 生。

南北朝合一・1392= 6歳 :

足利義満出家1395= 9歳 :

勘合貿易成立1404=18歳 :

足利義満没・1408=22歳 :

・・・・・・1413=27歳 :

・・・・・・1422=36歳 :

義教籤引将軍1428=42歳 :

・・・・・・1431=45歳 :

結城合戦・・1440=54歳 :

嘉吉の乱・・1441=55歳 :

河原者の長となり、作庭の名人で、

足利義政将軍1449=63歳 : この年、将軍となった足利義政が、

政務に飽きて文化的なことに耽溺するようになり、下層階級でも芸に秀でる者を抜擢するようになったことから、他の阿弥号を有する芸術・芸能人らのように、

・・・・・・1458=72歳 : *相国寺蔭涼軒の庭を作って、歴史に登場。

蓮如御文始・1461=75歳 : *花御所の泉殿の作庭に従事するなど、将軍足利義政の用いるところとなり、

寛正大飢饉終1462=76歳 : 義政が母重子のために造営した高倉御所の泉水普請で才腕を振う。

・・・・・・1463=77歳 : 大乘院尋尊から作庭を依頼される。

・・・・・・1466=80歳 : 流行していた盆山にも多大の関心を示し、

・・・・・・1466=80歳 : 義政が鎌倉から送られた盆山を蔭涼軒に預け置いた際、わざわざ訪れて長時間眺める。相国寺山内睡隠軒の作庭に従事していた時、住持の禅僧に賞賛される。

応仁の乱始・1467=81歳 : *<応仁の乱>が始まると奈良に避難、

・・・・・・1469=82歳 : 菩提山公事での庭直しを担当、

蓮如吉崎御坊1471=85歳 : 興福寺中院はじめ、大乘院その他寺院の作庭に従い、

義政政権放棄1482=96歳 : 病床に伏し、義政は使者を遣わして見舞い、高貴な菓を届けたといわれ、

没した。この後に作庭される銀閣寺の庭園は、子、孫らが手掛けたという。

服部英雄「河原ノ者・非人・秀吉」、平凡社百科事典、